

銀杏坂

～輝く薩摩中央～

令和3年8月12日(木) 南日本新聞

本校で実施した「あぐりキッズスクール」が南日本新聞に掲載されましたので紹介します。



高校生に教わりながらナシを収穫する参加者
 〓さつま町の薩摩中央高校

農業の面白さ 子どもに発信

薩摩中央高

さつま町の薩摩中央高校は5日、小学生や園児約30人を招き、「あぐりキッズスクール」

を開いた。農業系学科への入学者増につなげるのが狙いで、JA北さつまと県北薩地域振興局が協力。収穫作業や食品加工の体験学習を通して農業の魅力を発信した。

今年で2回目。体験学習はナシ狩りと牛観

察、野菜収穫と草花の苗植え、お菓子作りとトラクター体験の3グループに分けて約2時間実施した。生物生産科と農業工学科の生徒も手伝った。

薩摩川内市の東郷学園義務教育学校1年の神川夏蓮君は汗びっしりになってナシをもぎ、「暑かったけど楽しかった」。生物生産科1年の満尾心咲さんは「農業の面白さを感じてもらえたらうれしい」と話した。

(右田雄二)